

高野学園の完成を祝う

みずなぎ



テープカットをする隅山理事長(左)ら
みずなぎ高野学園竣工式会場

社会福祉法人・みずなぎ学園 隅山陣理事長が市内野村寺の高野小学校跡地に建設を進めていた精神薄弱者通所授産施設「みずなぎ高野学園」が完成。四日に同学園で、隅山理事長ら関係者約百人が出席して竣工・開園式が行われた。

隅山理事長は「社会福祉法人・みずなぎ学園が発足して十年目のことし、みなさんの協力で高野学園を開園できたことは無上の喜び。今後一層立派な施設となるよう努力したい」と式辞を述べた。高野学園は鉄骨平屋建て四百八十平方メートル、作業場、食堂、管理室などが備えられ、三十人が通所して作業に励む。

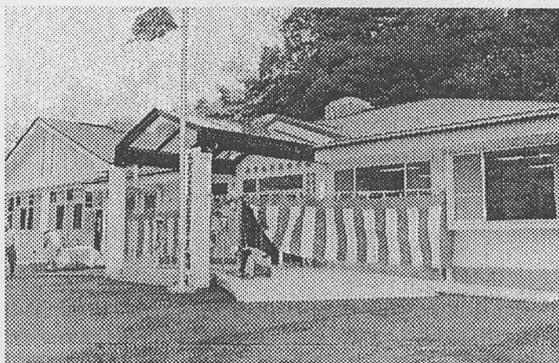
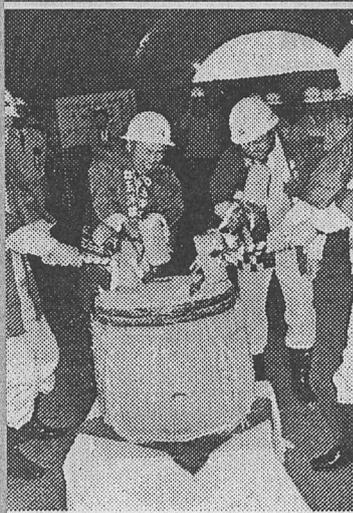
1990年(平成2年)4月5日

みずなぎ学園
舞鶴で完成式

新・通所授産施設が開園

舞鶴市鹿原の精神薄弱者授産施設「みずなぎ学園」(隅山陣理事長が数多い入所希望にこたえ、同市野村寺に建てた新しい通所授産施設「みずなぎ高野学園」の完成・開園式が四日催された。市、府の関係者、地元代表者ら百人が出席し、祝福した。

敷地は旧高野小学校跡地の一部で、舞鶴市が千四百八十六平方メートルを無償貸与した。建物は鉄骨平屋で四百八十平方メートル。入り口にポーチを設け、しゃれた外観加工などに取組む、自立を



目指す。
みずなぎ学園は、五十五年に
い。こうした実情から、市が同
学園に増設を要望した。

備えられた「みずなぎ高野学園」は舞鶴市野村寺

開所した通所授産施設に五十人、五十八年にできた入所更生施設に六十人が在籍している。しかし、まだ入所の順番を待つ人や、市外の養護学校高等部を卒業して入所を希望する人が多